

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

秩父の森のおもちゃ美術館 “秩父もくもくきかく×東京おもちゃ美術館” (H26)

秩父もくもくきかく



事業の目的・内容

秩父産材・人材・技術からなる、秩父らしい木のおもちゃや遊びと、伝統工芸や文化がつながる関連イベントの企画及び製作をするプロジェクト。本事業は、秩父市が埼玉県初のウッドスタート宣言自治体となることを願い、そのきっかけや導入となる「木育キャラバン」「秩父の森のおもちゃ美術館」を秩父市をはじめ、東京おもちゃ美術館、その他民間企業の協力及び協賛を得て共催した。(その翌年度に、秩父市が自治体として埼玉県初の木育(ウッドスタート)を宣言。)



今までの活動状況

平成 27 年 12 月、本プロジェクトで企画製作した、秩父材製の木のおもちゃ TUMICCO (つみっこ) と、卓上織機 ORICCO (おりっこ) が、2015 年度ウッド・デザイン賞を受賞。以後、平成 29 年 9 月現在に至るまで、TUMICCO を中心に関連イベント参加・当活動についてのメディア取材及び掲載多数。

●主な活動内容

平成 28 年

- 1 月・秩父の森のおもちゃ美術館 2016“mini” (1/16~1/17)
 - ＜西武秩父駅内店舗＞
 - ・「森野恵展(木のある暮らし、はじめませんか)」(1/9~1/31)
 - ＜ロフト東京ソラマチ店＞
 - ・読売新聞記事掲載
- 2 月・埼玉新聞記事掲載 (2/5、2/13)
 - ・森林組合記事掲載 (2/19)
 - ・「豊かな森林づくりのためのレディースネットワーク L21 関東ブロック林業女子会 in 秩父」講師参加 (2/28)
- 3 月・東京新聞「ひと物語」記事掲載 (3/20)
- 5 月・埼玉所沢フェスタ・秩父木育遊びの広場 (5/7~5/11)
 - ＜西武百貨店所沢店＞
- 7 月・OMEF(世界幼児教育・保育機構)2016 視察参加 <韓国ソウル市>
 - 日本の今の木育”What’s MOKU-IKU?” をテーマに、秩父市の取り組み&TUMICCO のことを、十



秩父の森のおもちゃ美術館 2016“mini”
ポテくまくんと木の玉プール

文字学園大学の上垣内教授と埼玉大学の吉川教授がご紹介くださいました。

- ・企業ウッドスタート合同調印式&ファーストToy贈呈式/TUMICCO 解説担当 (7/8)
- ・第一回木育ゼミナール/ パネリストとして参加 <新宿区>

平成 27 年 9 月~2017 年 1 月

埼玉県立自然の博物館特別展「現代有用植物展 ~くらしと植物のステキな関係~」に協力

10 月・秩父の山の木フェア <東京・日本橋>

11 月・秩父の森ジャンボリー おもちゃと遊びの広場担当 メープルベース <秩父市>

12 月・全国地元自慢 遊びすぎ・楽しすぎ製品展覧会TUMICCO 銅賞受賞 <大阪府>

平成 29 年

1 月・地域活性化のための情報誌「地域づくり」1 月号
寄稿

- ・日曜版「しんぶん赤旗」新年合併号記事掲載

3 月・読売新聞「埼玉よみうり」記事掲載

4 月・MAPLE BASE 1st Anniversary おもちゃの広場監修
(写真右)



7 月・TUMICCO が「グッドToy 2017」受賞 <新宿区>

秩父地域内に限らず、都市部や海外など、広く秩父産の木のおもちゃを見ていただく機会を持つことができました。新聞やテレビなど全国版で、TUMICCO を中心とした当方の活動などをご紹介いただき、秩父産材を広く知っていただく機会につながったのではと考えている。

これからの活動・行事

平成 29 年

9 月・秩父の山の木フェア <東京・日本橋>

11 月・秩父の森ジャンボリーvol.2 おもちゃの広場&ワークショップ監修 メープルベース <秩父市>

当プロジェクト下で誕生した TUMICCO を始めとする木のおもちゃを中心に、継続的な木のおもちゃ&遊びの広場的イベント開催が目標。ウッドデザイン賞を TUMICCO と同時受賞した ORICCO のワークショップも交えて、関連イベント等の中で遊んで楽しみながら、秩父の木について知っていただける機会を設けていきたい。